

『大学生のための文章表現&口頭発表 練習帳 改訂第2版』（2021年）主な加筆・変更箇所一覧

『大学生のための文章表現&口頭発表 練習帳 改訂第2版』を刊行しました。2019年刊行の『改訂版』からの主な変更点は以下の通りです。なお、表記の統一など、細かい変更点に関しましては、掲載しておりません。

ページ	課	変更箇所	加筆・変更内容
8		「型」を身につけよう ②	主観的情報→主観的記述 に変更
ことばのドリル			
14		ことばのドリルPart3 ポイント②	文章を変更⇒説明・問題に「さ入れ言葉」を追加
17		ことばのドリルPart3 II-②	1行目の文章を変更 日本では⇒日本には いろいろです⇒いろいろあるんです。
19		ことばのドリルPart5 冒頭	「要約」に関する説明を追加
19		ことばのドリルPart5 ②	新たに問題「II」とし、文章をすべて変更
第1部 文章表現			
26	1課	ポイント 明暗をつける	最後の文章を変更 説得力のある立体的な文章になります。
27	1課	文章例 最後の1行	「ここでは主観的な表現を使用している」という説明を追加
31	1課	セルフチェック ⑥独創性・魅力	文章変更 自分がそれを <u>どんなに</u> …⇒自分がそれを <u>どれほど</u> …
33	2課	文章例 最後から4行目	「ここでは主観的な表現を使用している」という説明を追加
46-47	4課	賛成意見の文章例	文章、設計図の一部を変更
48-49	4課	反対意見の文章例	文章、設計図の一部を変更
50	4課	設計図例	「第二段落」に、「知っている・考えられる具体例など」という項目を追加
52	4課	セルフチェック ⑤第五段落	文章変更 いろいろ調べてみたくなった⇒さらに調査を続けたい
53	4課	第4課 応用	参考資料→掲載している資料を、「新聞記事」から「調査結果」に変更。
54	5課	冒頭の説明部分	最後に文章を追加 自分自身を客観的に見ることで、改めて気づくこともあります。
54	5課	この課で学ぶこと②	第二・第三段落の説明を一部変更 客観的描写⇒客観的情報
55	5課	文章例	最後の行→文末の表現を変更 「と思っている」を削除
61	6課	文章例	第五段落 1行目 文末の表現を変更 と思っている⇒と <u>考えている</u>
66	7課	考察のヒント	「大きな出来事」を最新のデータに変更
67	7課	文章例	参照するデータの変更にあわせ、資料の引用部分、文章を変更
68-69	7課	グラフ、表	最新のデータに変更（「2008～2018」のデータを、「2008～2020」のデータに変更）
70-71	7課	設計図例・文章設計図	データの変更にあわせ、資料の引用部分の数字等を変更

76	8 課	レポートの基本	冒頭に、「APA方式」に関する文章を追加
76	8 課	レポートの基本	書誌情報記載例の「新聞記事の場合」のところに説明を追加
第2部 口頭発表			
99	4 課	発表スクリプト例	紹介する新聞記事を変更⇒変更に伴い、発表スクリプト例をすべて変更
100	4 課	設計図例	発表スクリプトの変更に伴い、設計図例をすべて変更
101	4 課	発表設計図	本論① 具体的な事例①⇒記事の前半の内容（記事のなかの具体的な事例など） 本論② 具体的な事例②⇒記事の後半の内容（記事のなかの具体的な事例など）
138	8 課	プレゼンスクリプトを書く	参考資料変更 掲載している資料を、新聞記事から法務省ウェブサイトの資料に変更
付録 敬語のドリル			
172		敬語のドリル 敬語の実践Part3 解答	⑫の説明に追記